

「東浦町地域公共交通網形成計画（案）」意見募集結果について

No.	意見等の要旨	パブリック・コメントの意見等	町の考え方
1	森岡台地域でのデマンド運行について	<p>森岡台は高齢化率が高く、今後さらに公共交通に依存する住民が多くなると予想される。下肢機能も低下し、バス停まで歩いていくことも困難な状態になる高齢者が多くなることから、森岡台の地域内をデマンド運行し、ドミーやゲンキーへの往復路線の新設を求める。</p> <p>なお、ドミーやゲンキーへの往復は、買い物難民対策であり、特に買い物帰りは重い荷物を持つことになるため、自宅近くまで送迎することを強く望む。また、介護予防の観点からも効果的であると考えます。</p>	<p>本計画では、バス回転場所の確保の困難性や道路幅員の狭さなどの理由によりこれまで「う・ら・ら」を運行させることができなかった緒川新田地区、石浜地区及び生路地区の住宅地に小型車両などを導入し、交通空白地域を改善させる計画となっております。</p> <p>しかしながら、いただきました意見も参考にさせていただくとともに、地域住民の意見や地域特性、生活環境の変化などを踏まえ、地域の協力も得ながら、多様な交通手段を検討していきたいと考えております。</p>
2	高齢者運転免許自主返納支援事業との関係について	<p>高齢者運転免許自主返納支援事業を今年度から実施しているが、その事業と地域公共交通網形成計画は表裏の関係とも言える。自主返納を促すのであれば、公共交通網の利便性は当然に高くすべきである。</p> <p>ただし、そのためには自主返納をした方が返納前にどのような交通手段を利用していたのか、把握する必要があると考えます。よって、当然、返納前の交通方法のアンケート（週に何回程運転していたか、買い物・病院など利用目的は何だったのか、目的場所はどこか等）を実施していると思うが、そのアンケート結果も参考に計画を作成すべきである。</p> <p>なお、高齢化率が高くなる中、自主返納する者の人数は年々増加することが予想され、逆に減少するようなことがあるのならば、ペーパードライバーの方が返納している可能性が高いと捉えることもできる。よって、運転免許自主返納支援事業の事業評価のためにも自主返納者へのアンケートは必要不可欠であると考えますが、現在行っているのか。実施していない場合は、早急に実施すべきである。</p>	<p>高齢者運転免許自主返納支援事業の対象者に対しては、支援前後での交通手段の変化や支援内容の利用状況などの確認のため、アンケートを実施する予定であります。</p> <p>したがって、アンケート結果につきましても参考にさせていただき、必要に応じて東浦町地域公共交通網形成計画の見直しに繋げていきたいと考えております。</p>

パブリック・コメント後の修正箇所

(パブリック・コメントでの意見に対する修正)

項目	内容
なし	なし

(その他修正)

項目	内容
なし	なし